

大阪大学シンポジウム・感染症総合教育研究拠点 (CiDER) シンポジウム

私たちのくらしと ワクチン

会場 + オンライン配信

HANDAI

参加
無料

参加
要申込

2023年1月7日(土) 13:00-16:30 (開場 12:30)

会場：グランキューブ大阪〈大阪府立国際会議場〉12階特別会議室

私たちの体を感染症から守ってくれるワクチン。本シンポジウムでは、様々な立場からワクチンの効用や接種における課題を紹介し、日本が抱える問題に迫ります。

開会 13:00 - 開会挨拶 西尾 章治郎 (大阪大学総長)

第1部 | 講演 13:15 - 14:45

<座長> 松浦 善治 (感染症総合教育研究拠点 拠点長)

13:15 - 「これまでの新型コロナウイルス感染症対策について」
岡部 信彦 (川崎市健康安全研究所長、新型コロナウイルス感染症対策分科会委員)

13:45 - 「感染症ワクチンの効用と改善点」
宮坂 昌之 (大阪大学免疫学フロンティア研究センター招へい教授)

14:15 - 「ワクチンの効果評価 ～何人の人が病気にならずに済んだのか?～」
塩田 佳代子 (エモリー大学ロリンス公衆衛生大学院疫学者)

第2部 | パネルディスカッション 14:55 - 16:25

<テーマ> どうするワクチン接種??

<ファシリテーター> 大竹 文雄 (感染症総合教育研究拠点 特任教授)

<ショートレクチャー>

「新型コロナウイルスワクチンのこれから」	忽那 賢志 (大学院医学系研究科 教授)
「新型コロナウイルスワクチンに人々はどのように対応したか」	佐々木 周作 (感染症総合教育研究拠点 特任准教授)
「HPV ワクチン接種の影響」	八木 麻未 (大阪大学医学部産婦人科 特任助教)
「中高年男性と風疹抗体検査・ワクチン接種」	大竹 文雄 (感染症総合教育研究拠点 特任教授)

<パネルディスカッション>

忽那 賢志、佐々木 周作、八木 麻未、大竹 文雄、西 靖

閉会 16:25 - 閉会挨拶 金田 安史 (統括理事)

<司会> 西 靖 (毎日放送アナウンサー)

主催：大阪大学
共催：株式会社大阪国際会議場 / 助成：日本財団

問い合わせ先：大阪大学感染症総合教育研究拠点 (CiDER)
TEL：06-6879-4903 MAIL：info@cidr.osaka-u.ac.jp



大阪大学シンポジウム・CiDER シンポジウム | 2023 年1月7日(土)

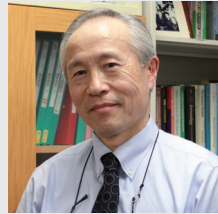


Special Speakers



岡部 信彦 (川崎市健康安全研究所所長、医師)

東京慈恵会医科大学医学部卒業、小科学専攻、ヴァンダービルト大学小児感染症研究員、WHO 西太平洋事務局伝染性疾患予防対策課長、東京慈恵会医科大学小児科学助教授、国立感染症研究所感染症情報センター長を経て 2013 年より現職。内閣官房新型コロナウイルス等対策推進会議新型コロナウイルス感染症対策分科会委員、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード委員、WHO ポリオ根絶世界認証委員会委員など。



宮坂 昌之 (大阪大学免疫学フロンティア研究センター招へい教授、医師・医学者)

京都大学医学部卒業、約 5 年間臨床医学研修後、基礎に移り、1981 年オーストラリア国立大学院博士課程修了。パーゼル免疫学研究所メンバー、東京都臨床医学総合研究所部長を経て、1994 年大阪大学医学部教授。著書に「新型コロナワクチン本当の「真実」(講談社)」、「免疫力を強くする 最新科学が語るワクチンと免疫の仕組み (ブルーバックス)」など多数。

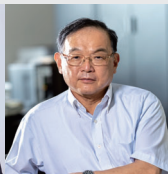


塩田 佳代子 (エモリー大学ロリンズ公衆衛生大学院疫学者、WHO 統計コンサルタント)

東京大学農学部獣医学専攻卒業後、2014 年エモリー大学で公衆衛生学修士号取得。米国疾病管理予防センター (CDC) に勤務し、多くの国々でウイルス感染症のアウトブレイク対応・疫学研究・サーベイランスに従事。2016 年からイェール大学にて数理モデルを用いた感染症動態やワクチン効果評価の研究に取り組み、2020 年博士課程修了。国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 第 1 回羽ばたく女性研究者賞 (マリア・スクウォッドフスカ=キュリー賞) 奨励賞受賞。



西尾 章治郎



金田 安史



松浦 善治



大竹 文雄



忽那 賢志



佐々木 周作



八木 麻未



西 靖

(毎日放送 アナウンサー)

申し込み方法

下記 URL、QR コード、Email のいずれかで参加登録をお願いします。

URL <https://forms.gle/q9hSbDTAuXXFWQdHA>

Email URL または QR コードでのお申込みが出来ない場合は、下記の 3 点を info@cider.osaka-u.ac.jp までお知らせください。

① 参加方法 (会場 or オンライン) ② 氏名 ③ Email アドレス

会場定員: 200 名 (新型コロナ感染症感染拡大の状況により変更する可能性があります)

オンライン: 1000 名 (当日の視聴方法はご登録頂いたメールアドレスに別途ご案内をさせていただきます)

申し込み期限: 2023 年 1 月 4 日 (水)

[お申し込みはこちら](#)



会場アクセス

グランキューブ大阪 (大阪府立国際会議場)



〒530-0005
大阪府大阪市北区中之島 5 丁目 3-51

【最寄り駅】

- ・京阪電車中之島線「中之島 (大阪国際会議場) 駅」(2 番出口) すぐ
- ・JR 大阪環状線「福島駅」から徒歩約 15 分
- ・JR 東西線「新福島駅」(3 番出口) から徒歩約 10 分
- ・阪神本線「福島駅」(3 番出口) から徒歩約 10 分
- ・大阪メトロ「阿波座駅」(中央線 1 号出口・千日前線 9 号出口) から徒歩約 15 分
- ・JR「大阪駅」から無料シャトルバスで約 15 分 (リーガロイヤルホテルシャトルバスにご乗車頂けます)



大阪大学 CiDER (サイダー) とは

大阪大学感染症総合教育研究拠点 (CiDER) は、人類の脅威である感染症の基礎研究・基盤研究を構築していくために、2021 年 4 月に設置しました。CiDER では、感染症 (ヒト生体防御機構の解明等) の基礎研究とその成果の社会実装、社会・経済活動の維持に必要な信頼性の高い科学情報発信、パンデミックの際の医療崩壊阻止に貢献する感染症医療人材育成という 3 つのアプローチから、それぞれの事業に取り組んでいます。

